



次 第	1 将来都市像 (=キャッチフレーズ) の最終案を決定しよう
資 料	1 ワークシート 2 投票結果 3 第7次高浜総合計画に掲げる将来都市像 (=キャッチフレーズ) 決定までの流れ

## 1 市長あいさつ

今日はみなさまが、「高浜の将来像とテーマを決めていただく」、「みなさんの意見を聞く」、そんな場になると思います。

前回の第6次総合計画の「思いやり 支え合い 手と手をつなぐ 大家族たかはま」というフレーズがありますが、「大家族たかはま」という言葉が高浜市の中に相当浸透しています。第7次総合計画においても、高浜らしさが、みなさんの思いが凝縮されるような、そんなフレーズができあがるといいのかなと思います。また、みなさんがつくってくれた言葉というものが、まさに高浜市に住むみなさんの思いを将来につないでいこう、子どもたちにいろんな夢をもってもらおうということが詰まっています。

本日意見をいただいて、よりこれからの将来像にふさわしいフレーズができあがると思います。よろしくお願いいたします。

## 2 投票で1位になった、『幸せな 人と想いを つなぐまち たかはま』に高浜らしさを追加する (坂本アドバイザー)

みなさんより意見を出していただき、市民の方や中学生の方々にも投票していただいたキャッチフレーズの中から、1位になった案があります。これをみなさんで話し合い、高浜らしさを加えていただきたいのが今日の会議の目標です。

市民会議の皆様からキャッチフレーズを集めて117の意見ができました。この117個の中からみなさんに意見をいただき、10案に絞りました。この10案をもとに投票を行いました。この10案の中から順位を決め、総合1位となったのが「幸せな 人と想いを つなぐまち たかはま」です。これが暫定1位の案となります。このキャッチフレーズに高浜らしさを加えることが今日の目標となります。

まずみなさんには、高浜市の10年後について話していただいたうえでキーワードを出していただきました。このキーワードを、市民のみなさんに提示しました。このキーワードをもとに市民のみなさんからキャッチフレーズを募集しましたが、募集したキャッチフレーズにはキーワードがあまり反映されませんでした。市民のみなさんは、キーワードをあまり見られずに、それぞれの思いで応募された人が多かったのです。その結果1位になったのが、「幸せな 人と想いを つなぐまち たかはま」です。ここにぜひ、みなさんにとっての高浜らしさをのせてみよう、というのが今日の会議の目標になります。

具体的にどういう作業をしていくかという、「幸せな 人と想いを つなぐまち」というところで、たとえば何の幸せなのか。幸せっていっぱいありますよね。キーワードが少し反映されていない部分があったので、ここに高浜らしさを入れていこうというところです。たとえば、「健康都市」を高浜らしさとして入れてみました。このキーワードを

入れるだけでグッと高浜らしさがでてきますね。この「健康都市」という言葉は安城市さんが既に使っているのが高浜市が使うことはできませんが、こういった高浜らしさが入るとちょっと雰囲気伝わると思います。新たに何かを考えるというよりは、このようにキャッチフレーズの中にキーワードを加えていただければと思います。

では、この高浜らしさがなにかといいますと、みなさんが117選ばれたうちの10の項目を分析するとこういった高浜らしさが出ていました。たとえば中学生の方が選んだ意見の多くにはですね、「つなぐ」とか「みんな」とか「ファミリー」とか「受け継ぐ」「幸せな」、こういったキーワードが多く入っていました。このようなキーワードがおそらく中学生が考える高浜らしさだと思います。こういった言葉を1つ加えると高浜らしさがでるんじゃないかと思います。一般の方で多かったのは「未来につなぐ」とか「未来ですね」、「未来都市」、「幸せ」、「人の輪」、「共生」、「みんなが主役」、こういったキーワードが多かったと思います。こういったことを伝えたい、けど伝えきれなかった。そのような部分を、今日は皆さんに少し明確な単語にして、キャッチフレーズのここに加えるとわかりやすいんじゃないかなど、考えていただければと思います。

ベースとなるのは「幸せな 人と想いを つなぐまち たかはま」ですが、ここに単語として1つエッセンスを加えていただければと思います。各テーブルで意見を出し合って投票してもらいます。その中で2案にしぼってもらい最後これを1案にして、今日キャッチフレーズが決定という流れです。

#### 【個人ワーク+ グループワーク】

みなさん短い時間で意見を出して本当に素晴らしいと思います。ここからは投票です。正解はありません、全部素晴らしいと思います。あとは何を選ぶかだけです。人によっていろいろ考え方があろうと思うので、多数決ということではやっていければと思います。少なからずここにでた意見というのは、4月からみなさん話し合ったものなので自信をもって表に出していけると思っていますので、そういう意味でも投票を進めていっていただければと思います。これが第7次総合計画として、全国の自治地にでていくものです。これいいな、愛着湧くというものを直感で貼っていただければ大丈夫です。

#### 【メンバー投票→事務局集計】

ここから集計していただいて、2案か3案までしぼっていただいて、最後にみなさんにこれを1つ決めていただきます。集計している間に各テーブルで、どんな意見が出たのかを簡単に少し共有できればと思いますので、各グループ、話し合いの感想等をお願いいたします。

#### 【各グループからの意見】

- ・大家族という今までのキャッチコピーのイメージが非常に大きい。その印象があるので、大家族やファミリーという言葉をつけ加える形となりました。あとは、高浜市は外国人の方が多くいらっしゃるの、多文化共生という言葉もキーワードにしました。
- ・大家族という言葉を引き継いだらいいんじゃないかという意見や、外国の方やいろんな方がいらっしゃるの「高浜ファミリー」。それとは別に市の花である「菊」や「田舎」という言葉を使ってもいいんじゃないかという意見がでました。また、「人」と「思い」がどんな思いかということを知りやすくしました。
- ・高浜市はコンパクトということで「地域」という言葉を押し出したいという意見にまともりました。あとは、「瓦」はきってもきれいなものなので、カタカナで「カワラナイ」として「瓦」と「カワラナイ」を押ししていきたいなということになりました。
- ・伝統的な「瓦」や「お祭り」という意見がありましたが、一番多かったのが今後未来を受けついでいくというワードとして、「未来」「ネクスト」「未来につなげる」という言葉でした。
- ・やっぱり今までの「大家族たかはま」という言葉がすごくいいので、そのまま使えたらなということと、「つなぐまち」ということと「つなぐ つながる」ということで一方的に「つなぐ」だけではなくみんなが「つながる」という言葉を入れるとわかりやすくいいかなという意見になりました。
- ・いろんな国の人達のことやいろんな地域の人を巻き込むことができるように、「あったかい大家族」をつけ加え、高浜町と高浜市を別に考えたいなということで、「高浜市」という言葉を残そうという感じで考えました。最終的にはその最後に「ファミリータウン高浜市」という言葉を入れて、日本語以外の言語の人にも読みやすいようなもの覚えてもらいやすいように付け加えました。
- ・キャッチフレーズの中で「笑顔」だったり「やさしい」というイメージが出たので「笑顔あふれる」という言葉を書きました。また、高浜市のイメージから、人と人の距離が近くて、そこがいいところではないかということになったので、それを考えてこのまま「大家族たかはま」残すことにしました。
- ・高浜市の小ささがいいということで、何かあってもすぐに行ける、行政的にもすぐ決めていけるという良さがあります。その小ささという言葉を決定的にできないかということで「コンパクトシティ」と書きました。コンパクトシティと大家族たかはまの思いは一緒なんですけど、そこに「つなぐ」という言葉が今回キーワードであるので、「コンパクトシティ高浜」としました。

ありがとうございました。最初に言った通り、今出てきた意見というのはすべて正解だと思っています。第6次総合計画から10年間、ここにいる方でも関わっている方もいると思うんですけども、そういった方々が培ってきた10年間の結果だと思っています。それを第7次でも踏襲するようになればそれは思いとしては良いと思いますし、それをみなさんの投票で決めていければいいと思います。これだけ出てきた意見の中からキャッチフレーズの一言に決めるというのは非常に難しいです。今後この会議ではもっと具体

的な話し合いをしていこうと思います。どういう高浜市になってくれればいいのか、ということを考えていければと思います。今日出ましたみなさんの意見を、さらにキャッチフレーズにつなげて、厚みのあるものにしていきたいのが今後の会議になりますので、その中でみなさんの個人個人の思いをぶつけていただければと思います。

集計結果から、上位3案がでましたが、このうちの2案が「大家族」という言葉が、残りの1案に「コンパクトシティ」という言葉が入っていますので、まずは「大家族」と「コンパクトシティ」で票を分けていきたいと思います。みなさん、どちらがいいか挙手をお願いします。

【大家族：26票、コンパクトシティ：23票】

それでは「大家族」とさせていただきます。続いて、大家族が組み込まれたキャッチフレーズから決選投票をいたします。一人一票お願いいたします。

【「人と想いが つなぐつながる 幸せなまち 大家族たかはま」に決定】

「大家族」という部分がみなさんに考えていただいたところで、それ以外の部分が一般の方が選んだところですね。比較的これからの10年を見据えた方が「幸せな人と想いを つなぐまち高浜」という言葉をつくってくれていました。良いキャッチフレーズになったかと思います。いったんこちらに決まりましたが、これはあくまでキャッチフレーズです。これから第7次総合計画を作るにあたって皆さんでこれを、市内のみなさんに浸透させて、さらには全国に発信して、もっとみなさんに愛着がでるように育てていくということが、これからになります。これからの10年間、これをもって、高浜市がどうなっていくのかを今後10年間みなさんで考えていくということになりますので、ようやくスタートラインに立ったと思っていただければと思います。

次回以降の会議は、このキャッチフレーズにもう少し肉付けしながら、市内に浸透させるためにみなさんで実際にやってみるところまでいければなと思っていますので、引き続きよろしくお願いいたします。

今日はお疲れ様でした。